

警戒ステージの状況と みなさんへのお願い

	治療をしている 人達の 負担			監視体制	感染状況		
	病院の ベッドの数	そのうち、 症状が 重い人の ための ベッド	治療を 受けて いる人	検査で 陽性 が出た 割合	新たに 感染 した人の 数	前の週と の 比較	どこで 感染した のか わかな いな 人の 割合
10/27	151 床	2 床	増加	増加	291 人/週	増加	42%
10/26	150 床	3 床	増加	増加	295 人/週	増加	42%
ステージ2 基準	150 床	15 床	増加	増加	107 人/週	増加	50%

10月28日から、ステージ2になる

「^{けいかい}警戒ステージ2」の ^{きほんてき}基本的な ^{にんしき}認識

■ステージ2は、^{かんせん}感染が だんだん
^{ひろ}広がり はじめる ^{じょうきょう}状況

■^{けいざい}経済への^{えいきょう}影響を できるだけ ^{ちい}小さくし
ながら、この^{だんかい}段階で しっかり^{たいさく}対策する

^{けいざい}経済活動と ^{かつどう}両立していくための
^{じゅうよう}重要な^{きかん}期間

しゅうちゅう たいさく きかん
集中対策期間

しゅうちゅう たいさく きかん
集中対策期間

10/28 (水) ~ 11/10 (火)
(2週間)

集中対策期間での 対策

かんせん 感染が ひろ 広がらないように おさ 抑え込 こ 込
むため むため 集中的に しゅうちゅうてき と 取り組む たいさく 対策

① とく そ ほう 特措法 だい じょう 第24条 だい こう 第9項を もとにして
ほっかいどう 北海道のみなさんへの きょうりよく 協力を ねが お願いする

② ほっかいどう 北海道での かんせん 感染を ひろ 広げないための
たいさく 対策を さらに じゅうじつ 充実させる

^{ほっかいどう}北海道のみなさんに ^{きょうりよく}協力を ^{ねが}お願いすること①

^{ねつ}熱や せきがあるなど、

^{たいちょう}体調が ^{わる}悪いときは、

あまり ^{そと}外へ ^で出かけ

ないてください



体調たいちようが悪いわるときのとき 相談そうだん窓口まどぐち

もしも、体調たいちようが悪いわる時はとき、

ほっかいどう 北海道 新型しんがたコロナウイルス感染症かんせんしょう
健康けんこう相談そうだんセンター

0800-222-0018 (フリーコール)に
でんわ 電話でんわしてください

※札幌市さっぽろしに住すんでいる人ひとは、帰国者きこくしゃ・接触者せつしょくしゃ相談そうだんセンター(# 7119)に、旭川市あさひかわし・函館市はこだてし・小樽市おたるしに住すんでいる人ひとは、それぞれの町まちの保健所ほけんじょに相談そうだんしてください

※※通訳つうやくが必要なひつよう時は、北海道ほっかいどう外国人がいこくじん相談そうだんセンター(011-200-9595)に相談そうだんしてください

ほっかいどう 北海道のみなさんに ^{きょうりよく}協力を ^{ねが}お願いすること②

^{かんせん}**感染**のリスクを ^さ**避**けるため、

^{さけ}お酒を ^の飲んだりする時、^{とき}仕事^{しごと}の後^{あと}や
^{きゅうけい}休憩時間、^{じかん}お年寄りの人^{とし}と ^{ひと}会う^あ時^{とき}など、



マスクを つけた
り、しっかり 手を
洗って**ください**



マスクがなかったことで ^{かんせん}感染したと ^{うたが}疑われる事例 ^{じれい}

- ^{きやく}お客様の ^{せっきやく}接客もする ^{いんしょくてん}飲食店で、
- ・ ^{なが}マスクなしで ^{じかん}長い時間 ^{きやく}お客様の ^{せっきやく}接客をする
- ・ ^{みせ}お店を ^{りよう}利用した ^{きやく}お客様が マスクを つけてくれない
- ^{きゅうけい}休憩時間や ^{じかん}更衣室、^{こういっつ}喫煙所で ^{きつえんじよ}マスクを つけな
いで ^{はな}話しをする
- マスクを つけな
いで、カラオケで ^{おお}大きな ^{こえ}声で ^{うた}歌う

^{たてもの}建物の中 ^{なか}や ^{そと}外に限らず、^{かぎ}マスクを ^{つけず}につけずに
^{なが}長い時間 ^{じかん}話しをするのは、^{はな}感染する ^{かんせん}リスクが
^{たか}高い

かんせん 感染する 危険が 高くなりやすいところ

1 ^{さけ} お酒を ^の 飲んだりする ^{ばめん} 場面



^{さけ} お酒を ^の たくさん飲んで、
^{かんせん} 感染を防ぐ ^{ふせ} 気持ちが
ゆるんでしまう

2 ^{しごと} 仕事の後や ^{あと} 休憩時間 ^{きゅうけい} じかん



^{あんしん} 安心して、マス
クを ^{つけず} に
^{かいわ} 会話してしまう

3 ^た たくさんの人と ^{せい} 生活する ^{かつ}



いつも ^{いっしょ} 一緒に ^{こうどう} 行動
している ^{ので}、^{かんせん} 感染が
^{ひろ} 広がりやすい

4 ^{はげ} 激しく ^{こきゅう} 呼吸する ^{うんどう} 運動



^{くうき} 空気の ^い 入れ換えを ^か あまりし
ていない、^{くうかん} 閉じた空間では
ウィルスが ^{たまり} やすい

5 ^{たてもの} 建物の外で ^{そと} 活動する ^{かつどう} 前と後 ^{まえ} ^{あと}



^{くるま} 車での ^{いどう} 移動や ^{しょくじちゅう} 食事中などに
^{さんみつ} 三密が ^う 生まれやすい

ほっかいどう 北海道のみなさんに ^{きょうりょく} 協力を ^{ねが} お願いすること③

「テレワーク」が できるように
^{じゅんび} 準備を ^{すす} 進める



「時差出勤」を さらに ^{りよう} 利用する



「^{くに} 国の ^{せつしょく} 接触確認アプリ(COCOA)」や
「^{ほっかいどう} 北海道の ^{つうち} コロナ通知システム」を ^{つか} 使う



ほっかいどう たいさく じゅうじつ そうだん しんりょう けんさ たいせい
北海道の 対策を さらに充実させる(相談診療検査をする 体制①)

でんわ かいせん ふ
○電話の回線を 増やして
いっぱん そうだん まどぐち たいせい じゅうじつ
一般相談窓口の体制を 充実させる

い
○かかりつけ医などが
そうだん しんりょう けんさ
相談・診療・検査を することなど、
ねつ で かんじゃ しんりょう
熱が出ている 患者への 診療
たいせい ととの
体制などを 整える

ほっかいどう たいさく じゅうじつ そうだん しんりょう けんさ たいせい
北海道の 対策を さらに充実させる(相談診療検査をする 体制②)

けんたい くるま つか
○検体を とるための 車を使うな
かんせん ひろ ちいき
ど、感染が 広がっている地域で
せつきょくてき けんさ
積極的に PCR検査をする

しゅうだん かんせん で
○集団での 感染が 出た
とき ほけんじょ ちゅうしん
時、保健所が 中心となっ
て 振興局ごとで すぐに
たいおう
対応ができるように、さら
に 体制を 整える



ほっかいどう たいさく じゅうじつ ちゅうい よ
北海道の対策を さらに充実させる(注意を 呼びかけることなど)

じっさい まち い こうざ ひら
○実際に 町に行って 講座を開い
たり、市町村や 地域と 力を合わ
せて 注意を 呼びかける

しん ほっかいどう じっさい
○新北海道スタイルを 実際にしたり、
テレワークが できるように 準備を
すす進めたり、きぎょう たい はたら企業に対して 働きかける

さっぽろし ちから あ たいさく じゅうじつ
札幌市と力を合わせてする 対策を さらに充実させる

けんさ たいせい じゅうじつ
○検査の体制を 充実させる

いんしょくてん
○飲食店などが たくさん
あつ ばしょ しゅうちゅうてき
集まる場所で 集中的に
ちゅうい よ
注意を 呼びかける

札幌市に ^{さっぽろし} 住んでいる人の ^{ひと} 相談窓口 ^{そうだん} ^{まどぐち}

^{きゅうきゅう} 救急 ^{あんしん} 安心センターさっぽろ
(^{きこくしゃ} 帰国者・^{せつしょくしゃ} 接触者^{そうだん} 相談センター)

「#7119」

^{いっぱん} ^{そうだん} ^{まどぐち}
一般相談窓口

011-632-4567

※^{つうやく}通訳が ^{ひつよう}必要な時は ^{とき} ^{ほっかいどう}北海道^{がいこくじん}外国人^{そうだん}相談センター(011-200-9595)に ^{れんらく}連絡してください。